

運輸安全マネジメントの取り組み

山梨総合運輸株式会社は、経営トップをはじめ全社員が運送の安全の重要性を深く認識し安全を最優先とした取り組みを行なってきました。

運輸安全マネジメントの導入を機会に、平成 26 年度の「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んで参ります。

1、輸送の安全に対する基本的な方針

- (1) 全社員に対して、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、その実現のため経営トップが主導的な役割を果たし、全社員が一丸となって取り組み、絶えず安全性の向上を図る。
- (2) 輸送の安全に関する取り組み状況等の情報について、積極的に公表する。
- (3) 安全に対する基本的な方針及びそれに基づく目標・計画を全社員に周知徹底する。
- (4) 公共の道路を使用しているという認識を常に持ち、運転に関する知識・技能の研鑽に努め、人身事故の防止を図る。
- (5) プロドライバーとしての自覚を高め、悪質違反を絶対にさせない。
(酒酔い運転、酒気帯び運転、過労運転、薬物等使用運転、無免許・無資格運転、過積載運転、最高速度違反、救護義務違反)

2、輸送の安全に関する目標

- (1) 交通事故の減少目標
 - ①人身事故・・・ゼロ件(前年度比 50%減)
 - ②物損事故・・・2 件 (前年度比 33%減)
 - ③自損事故・・・ゼロ件 (前年比 100%減)
- (2) 輸送の安全に対する投資
 - ①輸送安全に関する機器類の導入・増設・・・・・・1,500.0 (千円)
 - ②省燃費運転の個人指導 (個別実績の提出とフォロー)・・・・・・ 毎月
 - ③悪質違反の防止に関する研修の実施・・・・・・年 2 回
 - ④全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用・・・・・・年 1 回
 - ⑤乗務職及び指導者・管理者への安全教育の実施・・・・・・年 2 回
 - ⑥乗務職及び指導者・管理者への KYT 研修の実施・・・・・・年 2 回
 - ⑦運転技術向上を目的とした外部研修会への参加・・・・・・年 2 回

3、事故に関する統計 (自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故)

平成 25 年度・・・・・・ゼロ件の達成

平成 26 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
社長 樋口 恵一

平成 26 年度 実施結果の評価

H26 年度の目標達成状況をご記入ください。

2、輸送の安全に関する目標

(1) 交通事故の減少目標

- ①人身事故・・・・・・・・ 0 件(前年度比 50%減)
- ②物損事故・・・・・・・・ 3 件 (前年度比 33%減)
- ③自損事故・・・・・・・・ 1 件 (前年比 100%減)

(2) 輸送の安全に対する投資

- ①輸送安全に関する機器類の導入・増設・・・・・・・・ 1, 100 (千円)
- ②省燃費運転の個人指導 (個別実績の提出とフォロー)・・・・・・・・ 毎月
- ③悪質違反の防止に関する研修の実施・・・・・・・・ 年 2 回
- ④全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用・・・・・・・・ 年 1 回
- ⑤乗務職及び指導者・管理者への安全教育の実施・・・・・・・・ 年 6 回
- ⑥乗務職及び指導者・管理者への KYT 研修の実施・・・・・・・・ 年 3 回
- ⑦運転技術向上を目的とした外部研修会への参加・・・・・・・・ 年 2 回

3、事故に関する統計 (自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故)

平成 26 年度・・・・・・・・ 0 件の達成

平成 27 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
社長 樋口 恵一